



▶校訓

挑戦 自立 共生

学校教育目標

健やかな身体と豊かな人間性、社会的・職業的自立に必要な力を養い、社会に貢献できる生徒を育成する。

目指す生徒像

- 互いに認め合い、支え合い、活躍できる生徒
- 自己理解、自己選択、自己決定ができる生徒
- 自己表現ができる生徒
- 責任のある言動ができる生徒
- 家庭、地域で必要とされる生徒

目指す学校像

- 主体性・協調性を高める教育を行う学校
- 充実したキャリア教育を行う学校
- 生徒・教職員が安心して学び合える学校
- 教員の資質向上研修に取り組む学校
- 家庭・地域・諸機関と連携する学校
- 地域に信頼され、貢献できる学校

特色ある教育活動

地域と連携した教育活動

- ・えびCafé運営
- ・近隣施設での実習
- ・地元企業からの受注作業
- ・外部講師による専門的な指導

企業への就職を目指す教育活動

- ・作業学習
- ・職場見学
- ・トライアル就業体験
- ・就業体験

自立を支える教育活動

- ・個別の教育支援計画
- ・シラバスに沿った学習指導
- ・将来の家庭生活、職業生活、社会生活に必要な基礎学力を高める学習活動

令和6年度 重点課題（アクションプラン）

▶学習活動

「キャリア・パスポート」の活用

- ・全担任が「キャリア・パスポート」を活用したホームルーム活動等を行い、実践の概要をまとめます。
- ・全教員が、研修会で「キャリア・パスポート」の様式の検証及び改善を行います。

▶その他（情報）

ICTを用いた業務改善の促進

- ・Google Workspace for Educationを活用した学習環境の整備をさらに進めます。（作業日誌の共有、手順書の作成、課題の集約、など）
- ・会議資料のペーパーレス化とその定着に向けた改善を行います。
- ・成績入力や指導要録の記入業務のシステム構築と改善を行います。
- ・上記を含め、依頼できる業務を切り出し、ICT支援員の活用を促進します。